

「地域で子どもたちの安全を守る」と
誰からともなく声があがりました

全国で頻発している子どもに対する犯罪を防止するため、館山地区防犯協力会(会長 小幡一宏 指導員40人)では、地域の子どもの安全を守るべく自主的に立ち上がり、交代で防犯パトロールを実施することになりました。



児童を見送る防犯指導員のみなさん

に参加した6年生が11時過ぎに下校しました。この日集まった9人の指導員は、児童の下校を校門付近で声をかけ見守っていました。また、館山小学校PTA(会長田辺祐治)では、防犯協力会と協力したパトロールを計画しています。

館山地区防犯協力会の小幡一宏会長は「われわれが通学路に立っていることが抑止力となって、犯罪の発生を未然に防ぐことになればとはじめました。防犯指導員が仕事の都合をつけ、交代で通学路に立ちます。地域をあげて、子どもたちの安全を守りたいですね」と話していました。

館山小学校の武田愛雄校長は「このような地域やPTAのみなさんの対応は、たいへん頼もしく感謝しています。学校も地域と協力して、児童の安全に努めていきます」と決意を表明。

市内の各小中学校でも、地域の実情に応じ、地域住民と協力し児童・生徒の安全を守る対応を推進しています。(関連記事2ページに掲載)

695
平成17年
5月1日号

たん暖たてやま



PHOTO / 地域の子どもの守ろう館山地区防犯指導員と館山小関係者のみなさん



塩見海岸の中原淳一記念碑 オシヤレの夢とあこがれ

少女雑誌「それいゆ」・「ひまわり」の編集・主宰者として知られた中原淳一(一九一三〜一九八三)は、画家であり、デザイナーであり、創作人形作家でもあり、ファッションリーダーとして天賦の才能を発揮しました。今でいうマ



塩見の民宿たるべに建つ記念碑の除幕式

ルチャレントの淳一は、その疲れた身心を癒すため、静かな館山市の塩見海岸で暮らし、世の少女たちにオシヤレの情報を発信し続けたのでした。

若者の可能性を見出し育てた淳一の下には、大勢の若者が慕い集いました。デザイナーの芦田淳や、内藤ルネ、シャンソン歌手の高英男などもそのひとりです。土地の人々とも親しく交わり、佐野桜子さん(市内大賀)は、淳一から人形制作の手ほどきを受けたと言います。

こうして25年間過ごした淳一は、昭和58年4月19日に友人たちに見守られて永眠しました。戦争という暗い時代にあつて少女たちに心の美しさ、個人の尊さを優しく説いた70歳の生涯でした。

それから20年。淳一に見出されたひとりでもある詩人の諫川正臣さん(市内上真倉)は、終焉の地に記念碑を建立しました。横159cm、高さ103cmある黒御影石の碑面には淳一自作の詩が刻まれ、淳一の心を今に伝えていきます。

記念碑に刻まれた淳一の詩

もしこの世の中に、風にゆれる花がなかったら、人の心はもっともっと、荒んでいたかもしれない。
もしこの世の中に「色」がなかったら、人々の人生観までも変わっていったかもしれない。
もしこの世の中に「信じる」ことがなかったら、一日として安心してはいられない。
もしこの世の中に「思いやり」がなかったら、淋しくて、とても生きてはいられない。
もしこの世の中に「小鳥」が歌わなかったら、人は頬笑むことを知らなかったかもしれない。
もしこの世の中に「音楽」がなかったら、このけわしい現実から逃れられる時間がなかったらどう。
もしこの世の中に「詩」がなかったら、人は美しい言葉も知らないままで死んでゆく。
もしこの世の中に「愛する心」がなかったら、人間は誰もが孤独です。



佐野桜子さん製作の人形

【お知らせ】市立博物館では来春、中原淳一の展覧会を企画しています。情報を博物館へお寄せください。(☎23-5212)

たてやまの NPO (8) 館山外洋ヨットクラブ

館山外洋ヨットクラブ (平成14年12月にNPO法人認証)は、館山湾を愛するヨットマンの活動を組織的に推進して、海上交通の安全を確保するとともに、広く海洋文化を市民に普及するための事業を行い、海辺のまち館山の文化振興に寄与することを目的として活動しています。

活動は館山湾でメンバーが愛好するヨットを使っての各種イベントの開催。特に前身のヨットクラブ時代から25年以上、毎年春夏の2回、市民を招待して開催している「ヨットピクニック」は、海の楽しさ・素晴らしさを多くの人に知ってもらう機会として定着しています。たてやま海まちフェスタではヨット乗船体験に協力し、100人も来訪者が参加する予定です。

また、姉妹都市ベリンハムの関係でポートステイアンス市やナホトカ市などのヨットを通じて交流が続いています。

ヨットで館山湾の魅力づくりに貢献
ヨットピクニックを開催し海洋文化振興に寄与



▲ヨットピクニックで海水浴

会長の山口弘之さんは、鏡ヶ浦ほど海がきれいで、適度な風が吹き、波が静かでセイリングに適しているところはあまりありません。セイリングは館山の文化そのものです。

ヨットを通じて館山の魅力を高める活動を展開していますので、多くの皆さんに参加いただき、館山の海の魅力を体験してみませんか？と話しています。

館山外洋ヨットクラブ

会長/山口弘之
事務所/館山84-8
会員数/70人
電話/23-5746
活動分野/まちづくり
学術・文化・芸術・スポーツ 子ども
設立/平成14年12月

健康耳より情報 11

5月病をやっつけよう

～メンタル・ヘルスのヒント～

春5月、みなさん、心は健康ですか？よく耳にする『5月病』と言われるように、新年度4月の環境の変化から、心や体に負担が出てくるのが5月頃なのです。職場や学校など、生活に少し落ち着いた頃、心寂しくなったり、自信をなくしたり、うつ症状・そんな5月、心の健康管理方法をお伝えします！
問合せ/健康課(☎23-3113)

**ストレスは人生のスパイス
～ストレスがない人はいません。
上手に発散させることが大事です～**

☆こんな症状には要注意!

- ・抑うつ・イライラ・不眠・集中力低下
- ・怒りっぽい・協調性に欠ける
- ・よく泣く・やる気、根気がない・吐き気・下痢

☆こんな徴候は特に注意!

- ・サザエさんブルー(日曜日、夕方になると、明日からのことを考えると落ち込む)
- ・帰宅恐怖症候群(家路につくと体調が悪くなったり、不眠・イライラになる)
- ・空の巣症候群(子どもが成長し、家を出て行き、心も空になってしまう状態)
- ・ワーカーホリック症候群(仕事中毒症、仕事中心の生活で家族と不和になる)

☆心の健康を維持するための10か条

- ① 完全をめざさない。(60点ぐらいで良しとしましょう)
- ② 愚痴(相談)の効用。(話すことで心のつらさが洗い流されます)
- ③ 「酒は百薬の長」ですが・・・飲みすぎると「酒は百毒の長」になります。
- ④ 趣味、レクリエーションの効用。(いろいろな人とつきあうことで心が豊かになります)
- ⑤ 思い切り休むことの効用。(3日以上、距離を置いて自分、日常生活から離れて休息しましょう)
- ⑥ 「無病息災」よりも「1病息災」・・・病気の1つや2つは当たり前です。
- ⑦ 病気の克服よりも病気と上手に付き合う気持ちでいましょう。
- ⑧ 家庭は心の健康の基地(外にでると誰でも緊張し、疲れるものです。安らげる家庭が理想です)
- ⑨ いろいろな考え方、価値観がもてることは大人の証拠です。(心のゆとりが大切です)
- ⑩ 時には、自分のありたいように振舞ってみることも大切です。



☆自分らしい生き方・前向きに生きていく人・生きがい、夢を持って毎日を過ごしましょう！
心が病んできたかなと思ったら、1人で悩まず、家族、友人、医師や保健師へご相談ください。

千葉県内で初の栄誉

南総里見まつり 「第9回ふるさとイベント大賞」 部門賞受賞



館山の秋の恒例行事として定着している「南総里見まつり」が、財団法人地域活性化センター主催の第9回ふるさとイベント大賞の部門賞(産業・観光部門)を受賞しました。この賞は、日本各地で開催されている地域イベントのうち、特に斬新かつ独創的で地域性を生かしたイベントを表彰するもので、千葉県内では初めての栄誉。

戦国武将里見氏、南総里見八犬伝の舞台の地という歴史的資源を活用し、手作り甲冑による市民の里見武者行列、各地区から出祭される山車やみこしのパレードなど、市民ぐるみで地域の魅力を創り出していることが評価されたものです。



八犬士の行列(昨年のパレード)



受賞式での辻田市長と茂呂観光協会会長

先月11日、辻田市長と茂呂喜好観光協会会長が出席し東京都千代田区の東商ホールで開催された「地域活性フォーラム」で、昨年度、国内で開催された産業・観光部門を代表するイベントとして表彰されました。

表彰を受けた辻田市長は「南総里見八犬伝という日本を代表する文学作品を祭りに生かしたこと、またこの地域だけでなく、群馬県の榛名など里見ゆかりの地から八犬士を集めるなどのアイデアが評価され、まちづくりにもつながるものとして、栄誉ある賞を受賞できました。これからも賞に恥じないよう、南総里見まつりを開催していきたい」と話していました。

不測の事態から子どもたちを守る 催涙スプレーやパトロール用腕章を配布

3月に大阪府の小学校で発生した、教職員に対する殺傷事件を受けて市教育委員会では、幼稚園や小中学校での防犯対策としてステッカー、催涙スプレー、パトロール用腕章を配布しました。事件後すぐ臨時小中学校長会議を開催し緊急の対応策を協議しました。

「こども110番ステッカー」は各学校から協力を得られる家に配布し、子どもたちが危険を感じたときにいつでも逃げ込める家として表示されます。

防犯用催涙スプレーは130本購入し、幼稚園の各教諭と講師には1人につき1本ずつ携帯させるほか、小中学校には学校規模に応じて、3本から14本配布します。

防犯パトロール用の腕章は、学校職員や地域のボランティアなどがパトロールをする際に装着してもらうため、各校3枚ずつ配布しました。

防犯ブザーも配布

また、館山警察署管内の小学校の新生児の児童と中学校の1年生女子生徒を対象に、館山警察署管内防犯協力会連合会から防犯ブザーが贈られました。

このブザーは、ライトの点滅や警告音により危険を伝えま



問合せ/ステッカー、催涙スプレーは庶務施設課(☎22-3685)、腕章は学校教育課(☎22-3694)、防犯ブザーは社会安全課(☎22-3464)

平成17年度農作業標準賃金

農作業委託の参考にお知らせします。(4月1日から適用)
 問合せ/農業委員会事務局(☎22-3539)

区分	標準賃金	備考
水田作業	6,000円	1日当たり ※実労働時間8時間
畑作業	5,500円	
果樹収穫	5,500円	

◆トラクター・耕運機による耕運料金

区分	ほ場整備水田	従前の水田	備考
水田耕起	15,000円		①10アール当たり
くれ返し	※30アール整田を基準とする	23,000円	②人付耕運深度15cm以上
代かき			

◆機械刈取等料金

区分	料金	備考
バインダー	8,000円	①10アール当たり
コンバイン	16,300円	②人付 ③結束用縄を含む
ハーベスタ	8,000円	10アール当たり
機械植え	7,000円	
育苗	800円	成苗1箱当たり

満65歳以上の人を対象に、県内の施設で入場優待、割引を行っています。
 「長寿のしらべ」または「県内在住で満65歳以上であることを証明できる証明書(健康保険証、年金手帳、運転免許証、官公庁が発行する証明書で年齢がわかるもの、いずれもコピー可)」を呈示する

65歳以上の人に入場優待や割引

ことで、入場優待・使用料免除または入場料金が割り引かれます。
 今年度該当する施設は次のとおりですが、変更になる場合もあります。
 ●入場優待・使用料免除施設
 /千葉ポートタワー(千葉市、県内在住の60歳以上から無料)、香取神宮宝物館(佐原

平成16年度教育委員会表彰

教育委員会では、各分野で県下トップの成績を収めた児童生徒に表彰を行い、その栄誉をたたえています。今回、書道と音楽の部門で優秀な成績を収めた2人の生徒を表彰しましたので、その内容をお知らせいたします。
 問合せ/学校教育課(☎22-3694)

県内中学生のトップ 文部科学大臣賞受賞

和泉恵理さん(受賞当時一中3年、現在長狭高校1年)は第57回千葉県小中高校書初め展で文部科学大臣賞を受賞し、それにより3月24日付けで市教育委員会表彰を受けました。

小学1年生から書道をはじめた和泉さんは、今回の出展に際し、300枚ほど練習。安房郡市の中から中学3年生で2人の代表に選ばれ、1月23日に千葉県総合運動場体育館で行われた席書会に参加。このときの作品が文部科学大臣表彰に選ばれました。

文部科学大臣表彰は、小・中・高校で1人ずつに贈られるもので、和泉さんは千葉県の中学生のトップとなったもの。

「〈世界の野鳥〉の中で〈野鳥〉のバランスが難しかった。2ヶ月程度練習を重ねましたが、書道をしているときは気持ちが落ち着きます」

4月から長狭高校に進んだ和泉さんだが、将来は「高校の書道の先生になるのが夢」と話していました。



和泉さんと受賞作品

2年連続 千葉県吹奏楽連盟 理事長賞受賞

田村麻里さん(受賞当時二中1年、現在2年)は、千葉市中央区の「ばるるプラザ千葉」で開催された、第18回千葉県吹奏楽個人コンクール中学生木管楽器部門で、トップの成績に贈られる理事長賞(クラリネット部門金賞)に輝きました。また、一緒に伴奏した妹の田村実央(館山小3年)さんも最優秀伴奏者賞を受賞。

田村さんは昨年、館山小6年の時も小学校部門で理事長賞を受賞しており、今回で2年連続の受賞。教育委員会表彰も2年連続2度目となりました。今回の大会ではクラリネットの中学生部門に参加した生徒のうち、1年生は田村さんだけで他の子はすべて2・3年生。その中での理事長賞受賞だけに周囲の評価も高い。

「妹と一緒に練習してきた、本番は楽しく演奏できました。これからも練習して、もっときれいな音が出せるようがんばりたい」将来は国家公務員になって中央官庁で働きたいという田村さんに三平教育長は「先日、南総文化ホールでフルートのコンサートを開いた河合隼雄文化庁長官のように、仕事と芸術の両立ができる人を目標にがんばってください」とエールを送りました。



三平教育長から表彰をうける田村さん



今井勇さん 鈴木久代さん

国の仕事、独立行政法人、特殊法人など 私たちに相談ください!

市で行政相談員を務める、鈴木久代さん(八幡525-13、☎24-1851)と今井勇さん(宝貝57、☎22-9539)がともに再任され、4月1日付けで総務大臣から委嘱されました。
 2人は、毎月開かれる行政相談日などに、国の仕事や独立行政法人、認可法人(公団、

市、銚子ポートタワー(銚子市)、地球の丸く見える丘展望館(銚子市)、千葉県こどもの国(市原市)、酒々井ちびっこ天国(酒々井町)、富津公園ジャンボプール・温水プール(富津市)、幕張海浜公園日本庭園見浜園(千葉市)、県立美術館(千葉市)、県立中央博物館(千葉市)、県立中央博物館分館・海の博物館(勝浦市)、県立現代産業科学館(市川市)、県立関宿城博物館(野田市)、県立房総のむら(栄町)、県立大根博物館(佐原市)、県立総南博物館(大多喜町)、県立安房博物館(市内)、県立上総博物館(木更津市)、国際総合水泳場(習志野市)、手賀

の丘少年自然の家(柏市)、水郷小見川少年自然の家(小見川町)、大房岬少年自然の家(富津町)、君津亀山少年自然の家(君津市)、鶴舞青年の家(市原市)、東金青年の家(東金市)、鴨川青年の家(鴨川市)【各少年自然の家・青年の家は宿泊施設を除く】

●入場割引施設/鴨川シーワールド(鴨川市)、鴨川市太海フラワー磯釣センター(鴨川市)、名勝仁右衛門島(鴨川市)、マザー牧場(富津市)、歴史の里芝山ミュージアム(芝山町)、芝山町立芝山古墳・はにわ博物館(芝山町)、ひめはるの里(茂原市)、鯛の浦(遊覧船(鴨川市)、房総浮世絵美術館(長柄町)

●「長寿のしらべ」呈示者のみ入場料が割り引かれる施設/白浜フラワーパーク(白浜町)、湯ばらだす(佐倉市)



安房博物館

問合せ/県高齢者福祉課(☎043-223-2328)

事業団などの仕事について、相談に応じます。
 行政相談日は「だん暖たてやま」の毎月15日号で、お知らせします。
 相談は無料で、秘密は厳守されます。
 問合せ/市民相談室(☎22-3199)

児童手当を申請してください！

現在、所得制限で児童手当を受けていない人も、昨年の所得によっては、6月分から受給できる場合があります。対象は、平成8年4月2日以降に生まれた児童を養育し、所得が一定額未満の人です。15年中と比べて所得が減ったり、扶養の人数が増えた場合は、5月中に社会福祉課で手続きをしてください。5月を過ぎると、手続きの翌月分から支給となります。

手続きには印鑑、請求者の郵便局以外の預金通帳(カード)、健康保険証が必要です。この他に、平成17年1月2日以降に市内に転入した人は、「平成16年分の所得証明書」が必要です。所得証明書は、

児童虐待は、未然防止、早期の発見・対応が重要です。法律の改正で、市が児童虐待など児童相談の窓口となり、児童相談所がより困難な事

児童虐待などの相談窓口を開設

例に対応します。「気になる」と感じたなら、すぐに連絡してください。連絡した人の秘密は守ります。



17年1月1日に住んでいた市区町村から取り寄せることになりませんが、6月頃まで発行されないのので、5月中に請求

書だけ提出してください。個別通知をしないので、忘れずに手続きをしてください。現在受給中の人は、5月末に現況届を送付します。6月中に手続きをしてください。問合せ・提出先/社会福祉課(☎22-3492)

見を聞き入れない連絡先/健康課(☎23-3113)館山市家庭児童相談室(☎22-3111 内線576)千葉県津児童相談所(☎0439-55-3100)

研修合同キャンプ2005IN館山を開催

4月1日から4日まで、出野尾の多目的運動場で研修合



同キャンプが開催されました。Jリーグの下部組織に所属する札幌から福岡までの12チーム約300人の選手が、普段対戦できないチームとの練習試合に汗を流しました。最終日の4日は、朝方まで雨でしたが、グラウンドの水はけがよく予定通り試合を実施できました。選手たちは市内3カ所の宿泊施設に滞在し、自主的に海岸清掃を行ったチームもありました。

5月29日(日)は春の市内一斉清掃

5月20日(金)から6月5日(日)は、春の「まちを愛する週間」です。期間中の5月29日(日)に、市内一斉清掃を行います。

当日は、空き地などに散乱している空き缶、空きビンなどを、各地区の決められた場所に搬出してください。

日時/5月29日(日)午前8時30分から午前10時【雨の場合は6月5日(日)に延期】

問合せ/環境保全課(☎22-3354)



●虐待が疑われる例
【子どもの場合】
・不自然な打撲や、やけどなどがある・夜遅くまで、はいかいなどをしている・衣服が極端に汚れている・学校に行く姿を見かけない・過度に乱暴である
【保護者の場合】
・しばしば大声をあげ、子どもや家族に暴力を振るう・夜遅くまで帰宅しなかったり、夜間子どもだけで過ごさせる・子どもがけがや病気になっても、医者に診せようとしないう・子どもに対するほかの人の意

納め忘れはありませんか？日曜日に納税窓口開設

仕事などで、平日に納付できない人を対象に、5月は日曜日に納税窓口を開設します。市税、固定資産税、国民健康保険、固定資産税、国民健康保険、納付、納付が困難な人への納税相談に応じます。



日時/5月15日(日)、22日(日)、29日(日)時間はいずれも午前8時30分から午後5時15分まで
場所/納税課(市役所1階)

日曜日の納税窓口のほか、次の日程で毎週木曜日に納税窓口を午後7時まで開設します。
日時/5月12日(木)、19日(木)、26日(木)時間はいずれも午後7時まで
問合せ/納税課(☎22-3257)

市税の納付口座振替が便利です

市税の納付は口座振替が便利です。自動的に払い込まれ、納め忘れがありません。口座振替の手続きは、市内各金融機関及び郵便局に預

貯金通帳、通帳の届出印、市税の納税通知書を持参のうえ、直接、手続きをしてください。
問合せ/納税課(☎22-3257)

平成17年度水質検査計画を公表

三芳水道企業団では、平成17年度水質検査計画を公表しています。この計画は、水道法の規定に基づき、今年度実施する水質検査の項目や回数、採水地点などを定めたものです。

計画書は、三芳水道事業団事務所で閲覧できるほか、ホームページでもご覧になれます。



問合せ・閲覧場所/三芳水道企業団(北条1145-1 館山市役所2号館3階 ☎22-3729 ホームページアドレス http://www.awa.or.jp/home/pww_344)

あわ夢まつり

★人形劇や紙芝居★

第7回となる「あわ夢まつり」。葛飾区立保田養護学校の歌と踊り、方言のコント、大型紙芝居「小沼の花咲か和尚さん」、パネルシアター、南総みよし烈華隊による「よさこいソーラン」などが今年の日玉です。託児の設備も用意しています。

日時/5月29日(日)午後12時30分開演

場所/南総文化ホール

内容/人形劇、マリオネット、紙芝居、手品、影絵、車椅子ダンス、販売コーナー(中里ワークホーム、ふれあいハウス、こっこの家)、点字お話しコーナー(ふあっとえばー)、手作り甲冑の展示・試着コーナー(南総里見手づくり甲冑愛好会)、貝や流木の展示(海辺の鑑定団)

入場料/ワッペン代300円。南総文化ホールや文化ホール友の会(コミセン内)で販売しています。

問合せ/あわ夢まつり実行委員会

松苗禮子(☎22-6790)



「消費者フォーラムin千葉」

日時/5月31日(火)12:30~15:10

会場/千葉県教育会館大ホール(千葉市中央区)

内容/講演「消費者の権利の尊重と自立支援に向けて」

・講師:池本誠司氏(弁護士)

・ショートプレイ(寸劇)

定員/500人

(申込み多数の場合は抽選、参加費無料)

申込方法/はがき、ファックスまたはEメールで、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数を記入して申込む。電話でも可。

締切/5月19日(木)必着

問合せ・申込/〒260-8667 県庁県民生活課 消費者行政推進室

☎043-223-2296 Fax 043-201-2613

メールアドレス syouhisya@mz.pref.chiba.jp

帆船の館山湾滞在情報

帆船「日本丸」が館山湾に滞在します。日程は事情により変更になる場合があります。一般公開は行いません。滞在期間/5月18日(水)から5月20日(金)

問合せ/海辺のまちづくり推進課(☎22-3606)



市民グループのまちづくり活動を応援!

「特色あるまちづくり活動支援事業」

市民の主体的なまちづくり活動に対して、活動費の一部を補助する「特色あるまちづくり活動支援事業」の応募受付を開始します。昨年度は、4団体の活動に対して補助を行いました。



▲八犬伝ランチョンマット (平成16年度)

この事業は、自主的に地域活動やボランティア、地域の環境保全、伝統文化の継承などを行う市民団体の活動を支援することで、市の発展と活性化を図り、個性豊かな「ふるさと館山」を創出しようとするものです。今年度が最終となります。対象事業/特色あるまちづくり活動支援事業

気持ちいい汗、流しませんか? ソフトバレーボール大会

館山市婦人スポーツクラブでは、第11回親善ソフトバレーボール大会の参加チームを募集しています。ソフトバレーボールは4人1組で、ボールもやわらかく初心者でも楽しめます。個人でも参加できます。

日時/5月15日(日)午前8時30分から正午
会場/館山市営市民体育館(館山二中内)

参加資格/①小学生以上の館山市民
②大会に出場して試合のできる健康な人

参加費/1チーム1,000円
(保険代含む)個人での参加は300円

申込み/5月11日(水)までにスポーツ課
(☎22-3696)



くりに関する調査・研究、実践など(既に市の補助を受けた事業と内容は除く)
対象団体/まちづくりの新たな事業を計画・実施する団体で、次のいずれかに該当する団体①まちづくり活動を実施、計画している5人以上の団体、②主に市内在住者で構成し、まちづくりに意欲のある団体、③おおむね3年

交通安全ボランティア 交通安全推進隊

千葉県では、交通安全活動に関心と意欲を持ち、地域で活動できるボランティアを募集します。小学校区などを単位に、通学路での街頭活動など、日常的な交通安全活動を行います。



隊員にはボランティア保険の加入、帽子の支給、研修などを行います。
応募資格/県内に住む平成元年4月1日以前に生まれた人で、月に1回以上活動を行える人
募集人員/小学校区などを単位に5から20人程度
募集期間/5月6日(金)から5月31日(火)

以上継続して事業を実施する団体
対象経費/①活動を推進するうえで、必要な視察に要する費用②指導・助言などのための講師・アドバイザーを依頼する費用、③その他実践活動に必要な経費
補助率・限度額/1団体10万円を上限に事業費の2分の1以内(1年限り)

夏休み海外派遣事業

財団法人国際青少年研修協会では、小学校3年生から大人までを対象に、「夏休み海外派遣事業」の参加者を募集しています。
派遣先/アメリカ、カナダ、イギリス、スペインなど
主な内容/ホームステイ、学校体験、英語研修、ボランティア活動、野外活動体験
定員/派遣先ごとに15人から35人
期間/8日から21日間
参加費/13万から48万円
締切/サイパンは6月8日(水)、その他は6月15日(水)

応募方法/県民センター、市社会安全課、警察署に備え付けの応募用紙か千葉県ホームページで応募できます。
問合せ/南房総県民センター 県政情報課 ☎0438-23-1111、県庁交通安全対策課 ☎043-223-2263

問合せ/財団法人国際青少年研修協会 ☎160-0004 東京都新宿区2-11-11 大村ビル3階 ☎03-3359-8421 E-mail: info@skor.jp

「母と子のよい歯」「高齢者のよい歯」コンクール

市では、80歳になっても自分の歯を20本以上保つこと、8020(ハチマルニイマル)運動を進めています。このコンク



ルは、歯の状態や噛み合わせ、きれいにみがかれていかなどを、歯科医師が審査します。
日時/6月9日(木)午後1時30分から午後3時30分
会場/コミュニティセン

ター
▼母と子の部
参加資格/市内在住で、平成16年4月1日から17年3月31日の間に、3歳児歯科健康診査を受診した幼児とその父母

▼高齢者の部

参加資格/市内在住で、4月1日現在、80歳以上の人で、自分の歯(かぶせた歯、差し歯でも可)が20本以上ある人
賞/参加者全員に参加賞。安房郡の各市町村の第1位の中から、安房郡市の代表を決め、千葉県コンクールに参加していただきます。

申込方法/ハガキに「よい歯のコンクール参加希望」とし、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入して応募先まで。電話でも申込み可。
締切/6月2日(木)
問合せ/応募先/〒294-0004 5北条740-1健康課 ☎23-3113

青春時代に戻って! もういちど中学生

心と頭と体の若返り教室「もういちど中学生」を開催します。

青春時代に戻ってもっと勉強してみたい人、最近外出する機会が減ってしまった人、「もういちど中学生」に入学しませんか? 中学校の教科書から、今まで気づかなかった新しい発見や感動があるかもしれません。
日時/6月7日(火)から翌年3月14日(火)の間、毎週火曜日(全36回)。時間はいつでも午前9時30分から午前



11時30分まで(1日2單元実施)
場所/コミュニティセンター
対象者/市内在住の中高年齢者
実施科目/国語・数学・理科・社会・英語・保健体育
募集人数/30人定員になり次第締め切ります
参加費/教科書代
締切/5月20日(金)
問合せ/申込み/健康課 ☎23-3113

四季の海岸植物講座

市内の海岸に生息する植物の生態や、環境保護に対する意識を高めようとして「四季の海岸植物講座」を開講します。

時間/いずれも午前9時から午前11時30分
場所/現地
講師/山井廣氏(安房生物愛好会会長)

日程(全4回)/5月25日(水)平砂浦海岸のハマヒルガオ・コウボウムギ、7月22日(金)沖の島のハマナタマメ・スカシユリ、8月10日(水)洲崎のハマゴウ・ハマカンゾウと四季の海岸植物、11月10日(木)富崎海岸のイソギク・ワ

参加費/保険料100円程度
締切/5月13日(金)
申込先/中央公民館 ☎23-3111

たてやまパママ子育て塾

親子いっしょに自然の中で、野外体験などを重ねながら豊かな心をはぐくみます。今回は、自然の恵み体験コースの募集です。

日程/表のとおり
塾長/渡辺一義氏(レクインストラクター)
対象/小学生とその親家

族10組程度(応募多数の場合は抽選)
参加費/傷害保険料、材料費など実費負担

申込締切/5月23日(月)
問合せ/申込み/中央公民館 ☎23-3111

日時	内容
5月28日(土) 9:40~12:00	初夏の牧場体験 ~お母さん牛の乳しぼりと仔牛のほ乳体験!~
6月3日(金) 18:30~21:00	山のホタルを見に行こう!
7月23日(土) 4:30~ 9:30	夏休み!定置網漁と魚のさばき方体験
8月27日(土) 9:00~12:00	野鳥の森で昔のおもちやを作って遊ぼう!